

用語集.

【あ行】

- ・ IC カード (アイシーカード)

データ記録や演算を行うために IC チップ(集積回路)を組み込んだカードを指す。近年、公共交通運賃の支払いには、IC カードの普及促進が行われており、利用されている交通系 IC カードには PiTaPa(ピタパ)や ICOCA(イコカ)等が挙げられる。

- ・ インセンティブ

人のやる気や意欲を引き出すために、外部から与えられる刺激のことをいう。なんらかの状況を与えることで、与えられた側には向上心や意欲が生まれ、与える側には利益が生まれる際に用いられることが多い。

【か行】

- ・ 交通結節点

「交通機関の乗り換え・乗り継ぎ」としての機能をもつ地点のことで、そのほか地域の中心拠点エリアを形成する「拠点形成」や「ランドマーク」などの機能も有する。

- ・ 交通弱者

自分で運転ができず、自家用の交通手段がなく公共交通機関に頼らざるを得ない人を指す。年少者、高齢者や障害者等が対象者となる。

- ・ コンパクトシティ

人口が減少し、人や都市機能が分散して非効率になっている地方都市において、人口や都市機能を特定の箇所に集中させて密度を高め、サービスや産業の向上に役立てようという構想。

【さ行】

- ・ サイクルアンドライド

自宅から駅やバス停まで自転車を利用し、その後鉄道やバスに乗り換えること。

【た行】

- ・タウンくる

寝屋川市内の公共交通空白地域を走る小型コミュニティバスで、寝屋川市内の京阪3駅（寝屋川市駅、香里園駅、萱島駅）を起点に4路線を運行（音羽町線、木屋ルート、木田・河北ルート、黒原ルート）している。

- ・地域公共交通協議会

学識経験者、交通事業者、国、大阪府、公安委員会、道路管理者及び市民などで構成され、地域公共交通の課題について、その解決のための施策を議論する協議会。

- ・デマンドタクシー

自宅や指定の場所から目的地まで、お客様の要望（デマンド）に応える送迎するサービス。乗り合いのため、同便に予約された方がいればタクシーの巡回により、目的地まで運行する。

【な行】

- ・ノンステップバス

出入口の高さを低くして乗降性を高めたバス。

【は行】

- ・パークアンドライド

自宅から最寄りの乗降駅まで乗用車で行き、指定の駐車場所から鉄道に乗り換えて目的地に行くこと。駅中心部の渋滞の緩和や自動車減少の解消が期待できる。バスに乗り換える場合には、パーク&バスライドという。

- ・パーソントリップ調査

交通の主体である「人（パーソン）の動き（トリップ）」に着目し、交通目的や利用交通手段、移動の起終点の場所など、一日の全ての動きについて把握するための10年に一度実施される調査であり、アンケート回収数から統計的な処理を行うことにより、全ての人の動きを推定している。

- ・バスベイ

バス停留所に、歩道に切れ込みを入れることで、車両や2輪車が乗降停車中のバスを追い越す危険性の回避や、後続車両への渋滞を緩和させるスペース。

- ・バスロケーションシステム

バス車両に設置した無線機器やGPS機器などを利用して位置情報を収集することで、携帯電話、インターネットなどから利用者にバスの接近情報や到着時刻を知らせるシステムを指す。

- ・バリアフリー

障害者や高齢者等の社会的弱者が、社会生活に参加する上で生活の支障となる物理的、心理的な障害や情報に関わる障壁などを取り除くこと。

- ・PDCI サイクル

業務プロセスの管理手法であり、Plan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Innovation(見直し)という4段階の活動を繰り返し、継続的に改善を行うこと。

【ま行】

- ・モビリティ

移動性・流動性。

【や行】

- ・ユニバーサルデザイン

「すべての人が使いやすいデザイン」を意味し、年齢や障害に関係なく多くの人が利用可能な製品・建物・空間をデザインすることを目的とする。

【ら・わ行】

- ・立地適正化計画

住宅（居住機能）や医療・福祉・商業等の生活に必要な施設（都市機能）の立地を計画的に緩やかに誘導し、公共交通ネットワークと連携し、コンパクトで利便性の高いまちを目指していく計画。